

全面解決の道筋示す付言に応えよ

中央労働委員会命令が発した「付言」に対する明治HD第8回株主総会での見解、
「法的強制力はありません」と回答（岩下秀市取締役 現・都労委使用者委員）
歴史的に認定されている事実に向き、あまりにも「厚顔無恥」極まる態度だ。
直ちに非を認め、争議解決の決断を求めます。（ゴシック体、野線は編集）

明治不当労働行為再審査事件（平成25年（不再）第47号） 中労委命令書

第5「付言」全文

本件の労使紛争及びこれに関連する事情等として、次の点を指摘することができる。

昭和40年代において、会社の施策に賛同する当時の職制らが、市川工場事件申立人らや本件申立人らに対し、同人らの信条や組合活動等を理由とする誹謗中傷と評価されるのもやむを得ない活動を行っていたことは既に認定したとおりである。そして、会社は、信条や組合活動等を問うことなく、従業員を公平・公正に取り扱うべき義務を負っていたにもかかわらず、少なくとも会社内で責任ある地位にあった職制らの上記活動を抑制することはなかったという限度においては、非難を免れ得ないところである。また、昭和40年代から昭和50年代初頭における査定の結果とはいえ、市川工場事件申立人ら及び本件申立人らとその他集団との間に職分格差（その帰結としての賃金格差）が存在していたのは紛れもない事実である。さらに、昭和60年に市川工場事件が申し立てられ既に30年余りが経過し、労使紛争が極めて長期化していることに加え、前記第3の9で摘示した39件もの関連する後続事件が都労委に係属するなど労使紛争が深刻化し、この間、市川工場事件申立人ら及び本件申立人らのうち12名が死亡している状況にある。

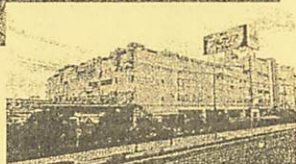
上記で指摘した事情からすれば、本件の労使紛争による関係当事者の物心両面の損失は大きいものといえ、また、今後も紛争の続くことによる負担やコストの増大も避け難いことは明白といえる。このように長期化し、深刻化した紛争を早期に解決することが当事者双方に強く求められるところであるが、そのためには、当事者双方の互譲による合意をもって紛争の全面的解決を目指すべきことは自明の理である。当委員会は、当事者双方に対し、そのような解決に向けた対応を求めるものであり、殊に会社に対して、より大局的見地に立った判断が強く期待されていることを指摘しておくこととする。

40年争議「集大成」へ いま全面解決の局面

明治よ！人権争議に終止符の英断を



2027年に閉鎖される戸田工場前。仕事・暮らし守ろう！と戸田地区労他皆さんと宣伝。



◎座り込み行動継続
(サマータイムで実施します)

第105次 9月25日(木)

16時～17時

◎ご支援宜しくお願いします。



第103次座り込みサマータイムで実施。
7月24日

燃える高齢者争議団にご支援を

明治乳業差別事件、市川事件から40年、全国事件からも31年となる「日本一長い」と云われる争議となっています。申立人の年齢も80歳台になり、すでに28名(43%)もの申立人が逝去するなど人道上からも何と

でも解決しなければなりません。いま事件は、都労委を舞台に長期争議の集大成に向けた重要な局面にあり、争議団と申立人らは解決をたぐり寄せる闘いに全力を投入しています。燃える高齢者争議団に一層のご支援を。

40年を超える争議、過去何回も労働委員会や裁判所から解決を促す提起が繰り返されました。しかし明治はその一切を話し合いの入り口で拒否。時には持ち帰ることもなく代理人の一喝で消え去ることもありました。解決への門戸を開かない会社のかうした頑なな姿勢が長期争議になった大きな要因でもあったのです。

だが今回は、公益委員からの「和解の意向」が双方に示されてから5カ月余、ビジネスにおける人権の立場から、会社は一蹴することなく前向きな検討に時間を費やしている模様です。その背景には明治の経営状況の深刻さと、併せて人権無視を続けてきた経営陣が刷新されたことにも有るといえます。

会社明治も「和解への意向」検討か

都労委に残る39事件を一括審査する第3次明治事件。昨年すべての証人尋問が終了してから9カ月が過ぎています。その後2回の調査を経て、現在その調査も労働委員会の判断で5カ月間延期されています。争議団、申立人らは「40年以上にもなる争議を放置されることなく全面解決に向けた指揮」を一貫して求めてきましたが労働委員会、とともに公益委員がその要請を正面から受け止めて、和解解決への可能性を真摯に追及、この都労委での終結に向け奔走されていることがうかがえます。

都労委 和解解決を真摯に追及

No. 148

明治乳業争議支援共闘会議 (03-5606-5285) 明治乳業争議団 (047-332-5698・FAX兼用)

E-mail: mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp

ホームページ 明治乳業争議団=検索



ブログQR